

感染症発生動向調査／多摩立川感染症週報

2026年 第43週 (2026年10月19日～10月25日)

東京都多摩立川保健所 保健対策課 電話042-524-5171(代表)

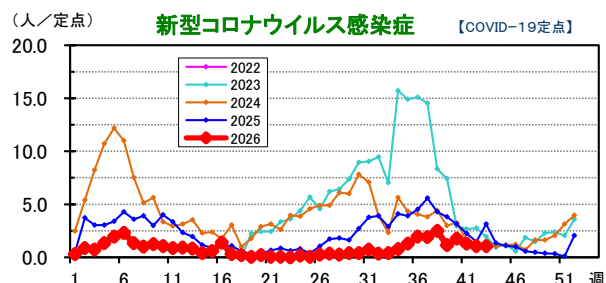
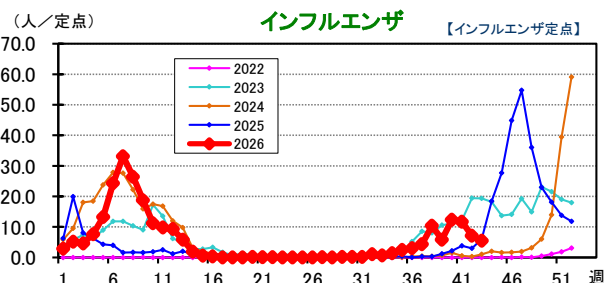
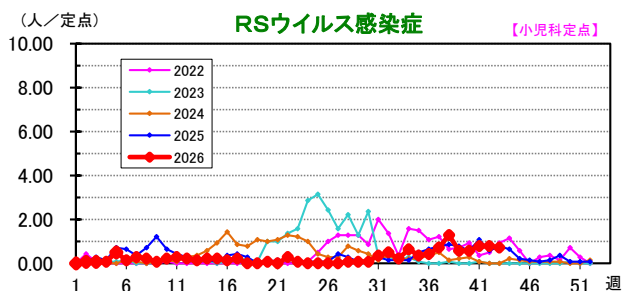
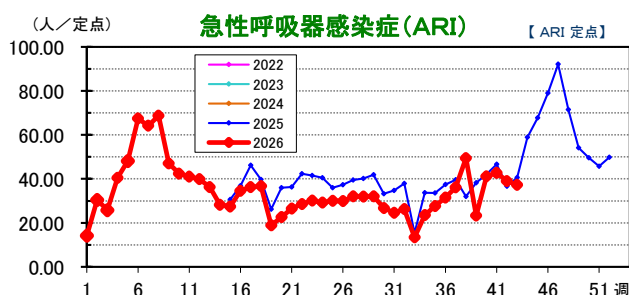
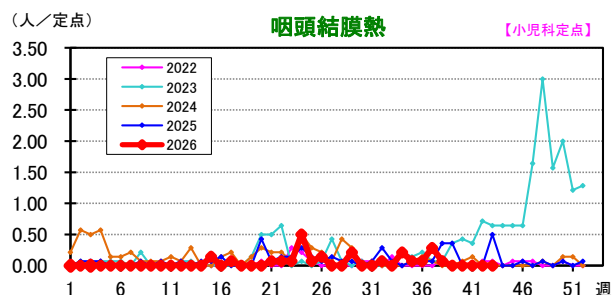
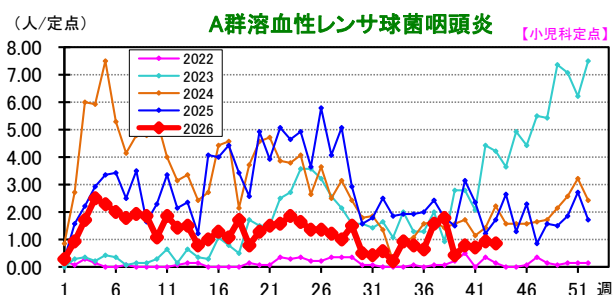
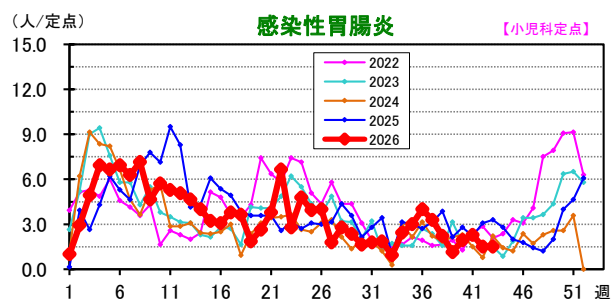
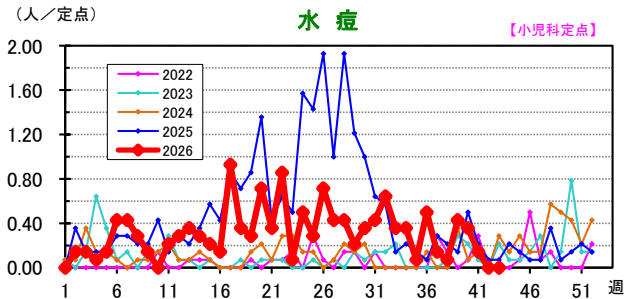
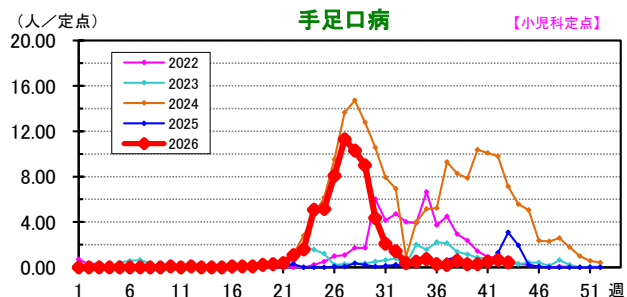
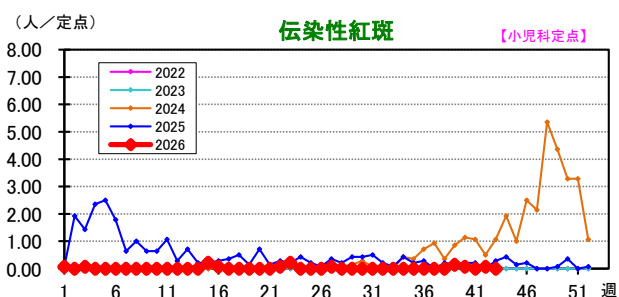
*管内(立川市・昭島市・国分寺市・国立市・東大和市・武蔵村山市)の今週の感染症発生動向

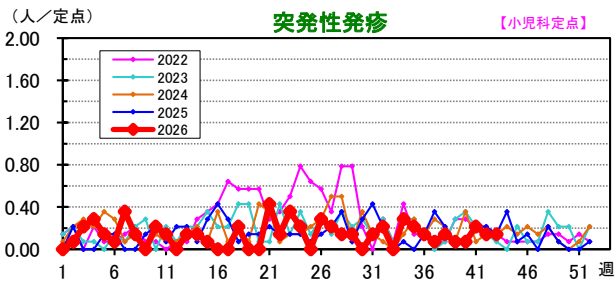
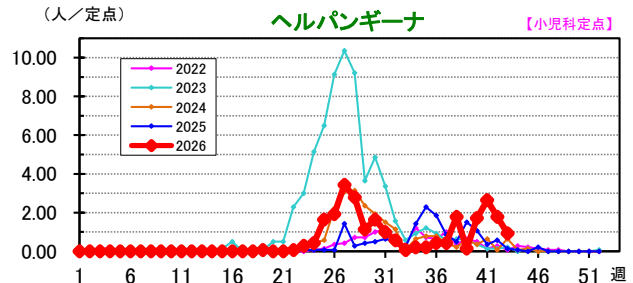
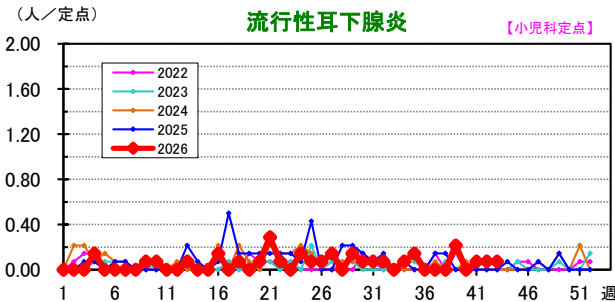
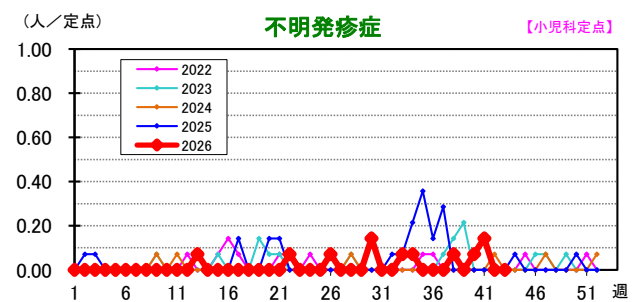
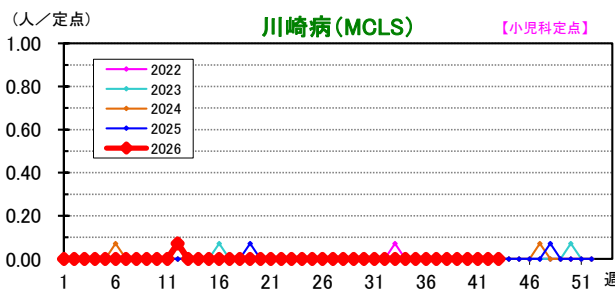
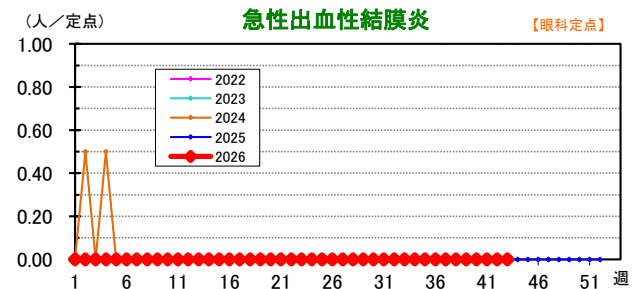
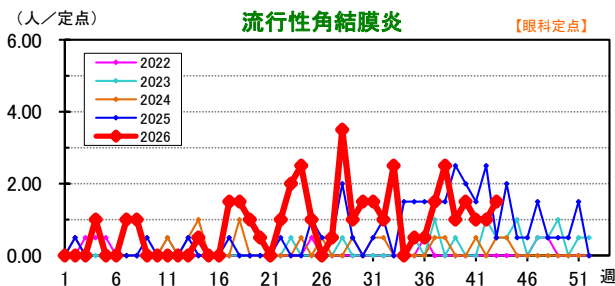
【定点把握対象疾患】*定点医療機関・COVID-19定点21医療機関・インフルエンザ定点21医療機関・ARI定点21医療機関・小児科定点14医療機関・眼科定点2医療機関

・インフルエンザの定点当たり報告数は5.48と前週から減少しておりますが、引き続き、手洗いなどの感染予防対策をお願いします。

【感染症集団発生状況(新規)】

・インフルエンザ3件(保育所2件、高齢施設1件)の報告がありました。





【都内の感染症発生動向について】
東京都感染症情報センター
<https://idsc.tmiph.metro.tokyo.lg.jp/>

【国内の感染症発生動向について】
国立感染症研究所感染症情報センター
<http://idsc.nih.go.jp/idwr/pdf-j.html>

* 管内定点医療機関あたり報告数(直近4週間)

疾病	2026								1週からの 報告累計数
	40週		41週		42週		43週		
	報告数	定点あたり	報告数	定点あたり	報告数	定点あたり	報告数	定点あたり	
新型コロナウイルス	37	1.76	27	1.29	22	1.05	22	1.05	753
インフルエンザ	260	12.38	246	11.71	149	7.10	115	5.48	5096
RSウイルス感染症	8	0.57	11	0.79	11	0.79	10	0.71	163
急性呼吸器感染症(ARI)	863	41.10	898	42.76	819	39.00	782	37.24	31203
咽頭結膜熱	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	30
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	11	0.79	10	0.71	13	0.93	12	0.86	745
感染性胃腸炎	27	1.93	32	2.29	21	1.50	21	1.50	2140
水痘	5	0.36	2	0.14	0	0.00	0	0.00	186
手足口病	4	0.29	7	0.50	9	0.64	6	0.43	915
伝染性紅斑	1	0.07	0	0.00	1	0.07	0	0.00	15
突発性発疹	1	0.07	3	0.21	2	0.14	2	0.14	84
ヘルパンギーナ	24	1.71	37	2.64	25	1.79	13	0.93	355
流行性耳下腺炎	0	0.00	1	0.07	1	0.07	1	0.07	34
不明発しん症	1	0.07	2	0.14	0	0.00	0	0.00	11
川崎病(MCLS)	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	1
急性出血性結膜炎	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0
流行性角結膜炎	3	1.50	2	1.00	2	1.00	3	1.50	74

毎年11月は「薬剤耐性(AMR)対策推進月間」です。薬剤耐性(AMR: Antimicrobial Resistance)とは、感染症の原因となる細菌に抗菌薬(抗生物質)が効きにくくなることです。薬剤耐性をもつ細菌が増えると、これまで治療できていた感染症の治療が難しくなることがあります。薬剤耐性を広げないために、抗菌薬は医師の指示を守り、必要な時に、適切な量を、適切な期間使用することが大切です。また、日頃から正しい手洗いやワクチン接種などの基本的な感染対策を心がけ、感染症を予防することも薬剤耐性対策につながります。[国立健康危機管理研究機構AMR臨床リファレンスセンターキャンペーン啓発サイト](#)